

第7章 事後調査の方針

本事業の実施にあたっては、表 7-1 に示す内容について、事後調査を行うことを計画している。

施設の利用については、施設騒音について事業計画地周辺において調査を行う。また、施設（住宅部分除く）から発生する廃棄物量及び施設（住宅部分除く）でのエネルギー消費量について集計を行う。

工事中については、建設機械等の稼働状況を把握するとともに、建設作業騒音・振動及び道路交通騒音・振動等について、それぞれ敷地境界、工事関連車両の主要な走行ルート沿道において調査を行う。また、工事により発生する廃棄物・残土の量について集計を行う。

なお、事後調査の結果、対象事業により顕著な環境影響があると認められた場合には、関係機関と協議のうえ、適切な対策等を検討、実施する。

事後調査の詳細については、今後、関係機関と協議のうえ決定する。

表 7-1 事後調査計画

調査項目		調査時期及び頻度	調査地点及び範囲
施設の利用	施設騒音	施設供用後 平日・休日 各1日 24時間連続測定	事業計画地周辺 3地点（予測地点に準拠）
	廃棄物 種類別発生量・排出量	施設供用後 1年間	事業計画地内（住宅部分除く）
	地球環境 エネルギー消費量	施設供用後 1年間	事業計画地内（住宅部分除く）
工事中	建設機械・工事関連車両の 稼働状況 種類・型式別の 稼働台数・稼働時間等	工事期間中	事業計画地内
	建設作業騒音・振動	工事最盛期 平日 1日 工事時間帯に測定	事業計画地敷地境界 1地点（工事状況に基づき決定）
	道路交通騒音・振動 ・交通量	工事最盛期 平日 1日 工事時間帯に測定	事業計画地周辺の 関連車両主要走行ルート沿道 2地点（予測地点に準拠）
	廃棄物・残土 種類別発生量・排出量	工事期間中	事業計画地内

注：工事最盛期の時期は、工事の進捗状況等を踏まえて最終的に決定する。

